

新潟市地域密着型サービス指定候補事業者選定

ミニ特養(施設・居住系)、小規模多機能型居宅介護(居宅系)の二つが選定されました

「高齢者総合生活支援施設あい・いからしの郷」が
2つの事業で来春開業します(※「あい・いからしの郷」が施設の名称です)

(仮称)社会福祉法人けやき福祉会
理事長 会田 きよみ

けやき福祉会のめざすもの

(仮称)社会福祉法人けやき福祉会 副理事長
ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟 理事長
高見 優

2月24日夕方5時過ぎに、新潟市からの選定決定の知らせがあり、同時に市のホームページに発表されました。



2015年11月15日の社会福祉法人けやき会設立準備会の立ち上げから、一年以上を経て、ようやく第一歩を踏み出すことができました。この間、理事、監事、評議員に名を連ねてくださった方々は、連日手弁当で申請に向けた作業に関わっていただきましたこと感謝申し上げます。そして協力団体のささえあいコミュニティ生活協同組合新潟の組合員の皆様や事務を担ってくださった八幡さん、ご寄附をくださった多くの地域住民の皆様にも心から御礼申し上げます。

また、申請に必要な設計をしていただいた神田設計事務所や設備や運営の資料を提供していただいた皆様にも重ねて御礼申し上げます。

これまで住民主体で、資金集めや事業計画を、みんなで取り組めてこられたのは、施設が単なる老人ホームに留まらず住み慣れた地域で多様な環境の人々が「共に生きる」拠点を、自らが築くという熱い思いがあったからです。この思いを絶やさず、さらにたくさんのお力をお借りしたいとお願い申し上げます。

今後は、指定を受けるためと社会福祉法人設立のために市と具体的な協議を重ね、経営の確実な安定を図り準備を進めてまいります。

4月からは、施設建設予定地に隣接しています「喫茶けやき」が開設準備室になります。具体的な開設日時につきましては次回会報でお知らせの予定です。ぜひ皆様も、その節はお立ち寄りください。選定決定を得られましたこと本当にありがとうございました。

「地域住民のニーズに答え、ともに支え合っくらす地域を、みんなでつくる」～これは「ささえあい生協」の理念ですが、おそらくけやき福祉会の理念もこれに近いと思う。



昨年(2016年)11月、協同組合がユネスコの「無形文化遺産」に登録された。国家・企業(ともに法人)の多くが、利己的(保護主義)・独占的な振る舞いをする昨今、民主・平等・公正・連帯などの価値をベースとし「共通の利益実現」を目的とする「協同」組織の重要性が再確認された意義は大きい。みんなで話し合い、力を合わせて事業・組織を運営する方式をとる私たちに勇気を与える。

けやき福祉会は社会福祉法人格取得をめざす。結社の自由(憲法)があり、営利法人などは届け出のみで設立できるのに生協法人や社福法人は行政の認可が必要というのは、官高民低(行政優位国家)の我が国の後進性のなごりだ。しかし、ミニ特養事業をやる場合、社会福祉法の規定(規制)に従うしかない。

その社会福祉法が改正され、これまで批判の多かった蓄財・閉じこもりの経営を許さず、本来の非課税に相応しい公益的な法人として運営することが求められる。

しっかりしたガバナンスと社会貢献をする法人として、私たちも努力しなければならない。よい仕事をし、赤字を出さず、私物化しない経営を目指したい。

新潟市の選定結果を受けて

事業者選定を受けて、私の思い・今後やるべきこと

専務理事 栃倉 幸一

2月24日夕方新潟市から「公募採用」決定の電話連絡。2月中旬から待ち続けた連絡とは言え、「よかった」というより「やはり採用されたな」が実感でした。



「ミニ特養&小規模多機能型居宅型介護」セット採用ですが採用審査は個別。「ミニ特」得点率74.2%、「小多機」得点率74.0%、評価項目区分4つのうち、いずれも「施設経営」「職員体制」の評価が低く70%未満。新設社会福祉法人同時申請に対する厳しい評価・指摘と受けとめました。

さて一昨年秋から足掛け3年、ささえあい生協常務というより、介護保険1号被保険者となった西区住民として参加してきましたが、新設法人の専務理事に選任されました。理事6名、監事2名、評議員8名が選任されています。理事長のもとで事業開始へ向けて進みますが、多様な分野の準備を着実に進めていきます。来年度開業という目標に向けて、役員だけでは足りない知恵や実働をお願いし、お借りしていきます。

この新法人による新事業は前人未踏のものです。地域のみなさんとささえあい生協の支援をより確実なものとしていきたいと思えます。

新潟市の選定結果を同封しました。

新潟市のホームページに掲載された選定結果につきましては、別刷りで地域密着型（施設・居住系※ミニ特養）、（居宅系※小規模多機能型居宅介護）の両方（裏表）を同封しましたので、ご覧ください。なお、ミニ特養はけやき福祉会のみ応募でしたが、小規模多機能は他の事業者との競合となり、経営主体・経営状況で5点のハンデがあったにもかかわらず、91点对88点と3点の差をもって上回り、1位で選定されることができました。これは、公募書類作成チーム皆さんの力と関わった皆様の地域にかける熱い思いが書類を通して伝わったものと思えます。

福祉に近道なし

副理事長 渡辺 美智子

2月24日「地域密着型サービス（施設・居住系）、小規模多機能型居宅介護併設事業者の選定」が決定された日。けやき会全員が待ち望んでいた日。

昼夜徹して準備に奔走していた会田さん始め、役員、関係者の労が報いられたとほっとしました。

これまで紆余曲折し、何度も壁にぶつかっては、即座に集まりいろいろな人の力で、打開策を講じて乗り越えてきたことは、一人では成し得ない底力をそこここに見せ付けられたと末席で何も出来ずにいた私が痛切に感じたことです。

さあ、これからです、本腰を入れて！と高見さんの檄に、栃倉さんらの明解な舵取りで、体制づくりに1歩前へ！福祉に近道がないように、理念をしっかりと持ち、経営・運営の具現化を1つ1つして行きたいと思えます。まず、私のやるべき事は、人材確保、発掘！という大役です。どうぞ皆様のお知恵、力をお貸し下さい。よろしくお願ひします。



いよいよスタートですね

事務長 高橋 千洋

皆様、市の公募に採択されました事、本当におめでとうございます。私は一支援者として参加させていただいておりましたが、これまで設立のための膨大な資料を作成し、様々な事務を事務局長として一手に引き受けておられた八幡さんが本年度末で降りられるということで、本年度末で現在勤めている職場を退職となるのなら、その後を引継ぐよう、役員・評議員等の皆様からお誘いいただいて事務長を引き受けさせて頂く事になりました。自身それ程能力も体力もあるとは思えませんし、どこまでお役に立てるか分かりませんが、頑張りたいと思えますので、どうぞ宜しくお願い致します。

目指した施設の開設に向けて、やっとスタートラインに立ちました。いよいよこれからです。現実には相当厳しいものが有ると思えますが、皆の力があればこれまで描いてきた施設を開設し、運営していけると思っております。いっしょに頑張りましょう。

新潟市公募の選定を受けて

理事 金子 美智子

ようやくけやき福祉会が産声をあげます。

これまで地域住民の皆様のおいをもとに、話し合いや検討を重ねてきましたが、第一関門突破となりました。



ほっと安堵感もありますが、今後は組織作りを中心に事業の詳細な計画など作業や課題も山積です。今までに経験のない分野の作業も増えてきそうので、多少なりとも不安を感じています。

しかし、ここに至るまで多くの皆さんのアイデアや思いが推進力となることを目の当たりにしてきたことから、楽しみながらできるのでは・・・と期待しています。

これからが本当のスタートです。理念に掲げた「住み慣れた地域で、人生を全うできるもう一つの我が家」の実現に向けて、皆様とともにさらに前進したいと思ひます。みんなで「けやき」を育てましよう！

理事 渡邊 信子

社会を変えるには、それは、地域に力があるかどうかだと思います。

地域を愛する人たちがどれくらいいるか、みんなのためにシャカリキになれる人がいるかどうか。



五十嵐地域には、そんな秘めたるパワーを持った住民がいた！ということが今回の公募の結果なのだと思います。

決して平坦でない道を、とことん話し合い、理解しようとしながら進んできたことに、改めて敬意を表します。

これからも、きっと、山あり谷ありだと思ひます。手を取り合って乗り切れる、そんな人たちの輪が広がることを期待しています。

【開設準備室からのお知らせ】

○3月号会報はこれまで寄付して頂いた方と準備会会員にお届けします。

社会福祉法人認可後には、広く地域の皆さまに改めてお知らせします。チラシや会報の他、今後の協力をお願いする集まりも検討しています。

昨年までは準備会会員等も加えて、「夢」の実現の目標に向けて意見を交わしてきました。法人認可後にも、会員や寄付者のご意見が反映できる仕組みも検討しています。

○開設準備室を、4月社会福祉法人設立認可後に開設します！

場所：〒950-2076 新潟市西区上新栄町3-4-83

電話：025-260-7798 (旧「喫茶けやき」)

4月からの事務所実務体制を、理事を中心に準備しています。

○今後の予定

3月中は実務担当理事等で、市役所等と4月本格的準備開始前の協議を進めています。

主な課題は、ミニ特養・小規模多機能型居宅介護の事業申請協議と社会福祉法人設立後の必要手続き準備です。

○社会福祉法人事務長が決まりました。

本会報で就任挨拶が掲載されている「高橋千洋」さんです。実務理事同様、開業までは無給で準備にあたります。

○引き続き、寄付をお願いします。

既に「寄付金予約申込書」でお預かりしている寄付金については、来年の所得税確定申告で「寄付金控除」ができます。この為に必要な書類・手続きについて、4月以降お知らせします。

また、「事業認可・法人設立後に寄付する」という方もおられます。社会福祉法人設立認可の後、速やかにお知らせし、改めて寄付をお願いしましよう。(専務理事 柝倉)

ゆうやけ子どもけやき食堂

昨年4月に開設して1年が経ちました。月2回（第一木曜・第三火曜:午後4：30～8：00）子ども達は毎回15人前後で、大人も合わせて30人程が参加しています。

すっかりお互い顔馴染みになり地域の中でとても良い関係が築かれております。

2月のメニューから

ロールキャベツのトマト煮（※下の写真です。）

「手作りは初めて」「おいしい」とても評判良かった！



～ 編集後記 ～

早いものでもう3月です。桜前線が話題になりはじめる季節ですね。ちなみに新潟の開花予想日は4月12日、満開予想日は4月17日とのことです。今年は4月16日が日曜日ですから、ちょうどそのあたりが花見真っ盛りになるでしょうね。

今年こそ、桜前線に乗かって東北を旅してみたいなどと不埒なことを考えていますが、青森の満開予想日が4月28日とのことで例年よりも早め（いつもは5月の連休頃ですが。）なので、29日、30日の土日あたりかな…。行けたらいいな、と考えているところです。

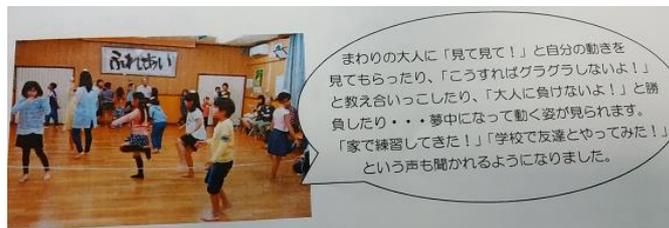
その頃には、社会福祉法人けやき福祉会も設立が認可され、「桜咲く」というめでたい状況になっていることでしょう。新潟市の公募に選定され、社会福祉法人設立とここがスタートラインです。これからの準備が大変な作業になります。でも、皆様のチームワークでここを乗り越え、来年こそ本当に「桜が満開」になることを祈っています。

微力ですが、お手伝いできることがあれば、どうぞ声をかけてください。

八幡

ゆうやけ子どもけやき食堂 食後のからだ遊びで健康づくり！

ゆうやけ子どもけやき食堂では、夕食後に、大人も子どももみんなと一緒にからだを動かす「からだ遊びタイム」を設けています。



まわりの大人に「見て見て！」と自分の動きを見てもらったり、「こうすればグラグラしないよ！」と教え合いっこしたり、「大人に負けないよ！」と勝負したり・・・夢中になって動く姿が見られます。「家で練習してきた！」「学校で友達とやってみた！」という声も聞かれるようになりました。

寄付ご協力をお願い

「住み慣れた地域で人生を全うできる、もう一つの我が家」であり、「誰もが共に生きる地域福祉の拠点」づくりのために、さらなる多くの皆様のご支援をいただけますようお願い申し上げます。どうぞ寄付のお願いを友人・知人の方々に、改めてもう1回お声をかけてください。

重ねて、引き続きご支援ご協力をお願いいたします。そして、社会福祉法人設立と地域に役立つ私たちの施設の開業に向けて、ともに歩いていきましょう。

◇呼びかけ人一同

寄付金振込口座

郵便局 口座番号：00580-0-102549

「社会福祉法人けやき会」設立準備会

代表 会田きよみ

第四銀行 小針支店

普通預金：口座番号 1345989

社会福祉法人けやき会設立準備会

代表 会田きよみ

※大光銀行、ろうきんでも受け付けております